

社会福祉法人 弥生福社会 監査報告書

令和 7 年 6 月 2 日

社会福祉法人 弥生福社会

理事長 小川 弥仁 殿

監事

渡邊忠造 

監事

小川 宣夫 

私たち監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの令和6年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

① 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

(参考様式1 別紙) 監事監査重点項目

事 項		監 事 意 見
法人の組織運営状況 (規程、理事会・評議員会)		概ね適正である
法人及び事業の会計状況	会計帳簿の状況	〇
	予算の編成状況	〇
	出納・財務の状況	〇
	契約状況 (契約方法、入札方法)	〇
	資産の管理状況	〇
	事業区分間、拠点区分間又はサービス区分間の資金移動状況	〇
	決算書類の作成状況	〇
	法人の財務状況	コロナ禍以降、厳しい財務状況に置かれてはいるが、その要因の一つとして人材不足が挙げられる。当法人においては人材不足を補うために米の外国人研修事業に参加するなど、外国人受け入れにも積極的に取り組んでいるところであるが、さらなる取組に努められている。
その他		業に参加するなど、外国人受け入れにも積極的に取り組んでいるところであるが、さらなる取組に努められている。

(注) 監事意見欄は、監事監査チェックシート等による確認結果に基づき、区分ごとに「適正である」「概ね適正である」「〇〇の処理が、〇〇となっており、〇〇規程〇〇条に違反しているのでは正されたい。」(是正又は改善を要する点は具体的に記載)等の意見を記載する。